

# 認知症の人を支えるための支援と生活のポイント

認知症を4つの状態に分類し、それぞれに合わせた対応のポイントをまとめました。詳しい対応方法は、各相談場所へお問い合わせください。

## 1. 認知症の疑いがある または 症状はあっても日常生活は自立している状態

### 相談・医療

地域包括支援センター  
かかりつけ医  
市健康増進課または福祉事務所  
こころの健康相談会  
認知症の人と家族の会など

### 介護・悪化の予防

介護予防教室  
運動教室  
定期健診 など

### 安否確認・見守り支援

緊急通報装置  
見守りサービス

一人暮らしの方はご検討を



### 仕事や他者とのつながり

家の仕事  
シルバー人材センター  
老人クラブ  
公民館の活動  
「認知症カフェ」など

今までのつながりを大切に

### 生活支援・住まい

配食サービス  
住宅改修・福祉用具 など

たまに間違えることはあっても、日常生活はおおむね自立しています。積極的に身体を動かし、介護予防に努めます。

## 2. 誰かの見守りがあれば日常生活は自立できる状態

### 相談・医療

地域包括支援センター  
市福祉事務所  
認知症の人と家族の会

かかりつけ医の紹介により  
専門医受診も検討

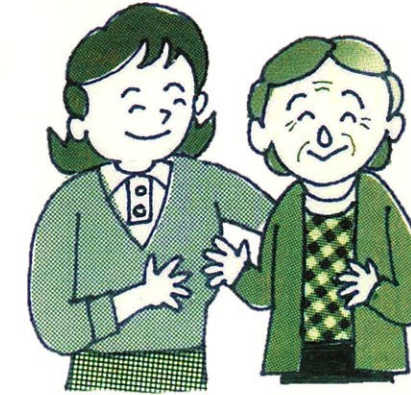
### 介護・悪化の予防

訪問介護・通所介護  
通所リハビリテーション  
小規模多機能など

そろそろ、介護保険申請  
を検討しましょう

### 安否確認・見守り支援

民生委員や地域の人に理解を求め、  
見守りの目を増やす。



### 仕事や他者とのつながり

家の仕事  
「認知症カフェ」など

本人ができることはサポートしながら行いましょう

### 生活支援・住まい

配食サービス  
運転免許証の返納検討  
送迎サービス  
住宅改修・福祉用具など  
火の始末など安全対策も必要

服薬の管理や電話や来客の対応が、1人では難しいですが、誰かのサポートがあればこなすことができます。

## 3. 日常生活に手助けや介護が必要

### 相談・医療

居宅介護支援事業所  
かかりつけ医・専門医  
在宅薬剤管理  
市福祉事務所  
認知症の人と家族の会  
訪問看護など

### 安否確認・見守り支援

ひとり歩きサポート事業  
見守り体制の充実を

### 介護・悪化の予防

訪問介護・通所介護  
小規模多機能など

さまざまな介護サービスを組み  
合わせましょう



### 他者とのつながり

介護サービスを通してつながりを  
「認知症カフェ」などで介護者もつな  
がりましょう

### 生活支援・住まい

住宅改修・福祉用具  
グループホーム  
成年後見制度

悪徳商法などから身を守  
りましょう

着替えや食事、トイレなど、身の回りのこと  
に周囲の適切なサポートが必要です。  
外出時に道に迷ったりします。

## 4. 常に介護が必要な状態

### 相談・医療

居宅介護支援事業所  
かかりつけ医・専門医  
市福祉事務所  
認知症の人と家族の会  
訪問看護など

### 介護・悪化の予防

訪問介護・通所介護  
ショートステイ  
小規模多機能  
施設入所

介護はひとりで抱えないように



### 生活支援・住まい

成年後見制度  
住宅改修・福祉用具  
グループホーム  
介護老人福祉施設（特養）

最期の時をどこで過ごす  
か（施設か自宅か）検討し  
ておきましょう。

ほぼ寝たきりで、意思の疎通も困難な状態です。日常生活のあらゆる面で  
常にサポートが必要になります。介護者は、言葉より「しぐさ・表情・スキン  
シップ」などで安心してもらおう工夫も大切です。